

24. 本籍人口、現住戸數、現住人口總

Table with columns: 地方 (Location), 本籍人口 (Native Population) - 男 (Male), 女 (Female), 計 (Total), 現住戸數 (Current Households), 甲種現住人口 (Type A Current Population) - 男, 女, 計, 女百ニ付男 (Male per 100 females), 一方里ニ付人口 (Population per square mile), 一戸ニ付人口 (Population per household).

數及男女別 (地方別) 大正二年十二月三十一日 續

Table with columns: 地方 (Location), 本籍人口 (Native Population) - 男 (Male), 女 (Female), 計 (Total), 現住戸數 (Current Households), 甲種現住人口 (Type A Current Population) - 男, 女, 計, 女百ニ付男 (Male per 100 females), 一方里ニ付人口 (Population per square mile), 一戸ニ付人口 (Population per household).

本表掲ケル所ノ甲種現住人口ハ本籍人口ト同シク明治三十一年内閣訓令第一號ニ依ル毎五年調査ノ第四回ニ屬スルモノニシテ從前ノ例ニ依リ各市町村ノ本籍人口ニ其ノ市町村ノ出入寄留人員並兵營軍艦及監獄ノ人員ヲ加除シテ算出シタルモノナリ今之ヲ以テ同

然レトモ此ノ如キ多大ノ誤謬ヲ包含スル數ヲ以テ各地方ノ人口ノ狀態ヲ觀察シ及此ノ人口ヲ標準トシテ各地方ニ於ケル諸般ノ現象ヲ記述スルハ一層杜撰ヲ免レシテ依テ時假リニ所謂甲種現住人口ニ比シテ或ハ稍事實ニ近カルヘシト推測スル人口ヲ算出シ之ヲ府縣乙種現住人口トシテ次表ニ掲ケ且ツ本年鑑中諸般ノ事項ヲ掲出スルニ方リ其ノ比例ノ標準ニ用キタリ乃チ茲ニ其ノ算出方法ノ概要ヲ掲ケテ以テ參考トス

- 一 出入寄留ノ差引上入寄留ノ超過ハ出寄留者ノ出寄留額ヲ怠ルニ依テ出寄留ニ脱漏アルト入寄留者ノ退去額ヲ怠ルニ依テ入寄留ニ重複アルトニ基クモノトス但出寄留額ノ脱漏ト入寄留額ノ重複トカ何程アルヘキヤハ知ルヘカラスト雖モ要スルニ雙方ニ誤謬アリト假定ス
二 次ニ各府縣ニ就テ此ノ脱漏重複カ何程アルヤハ之ヲ知ルヘカラスト雖モ今又各府縣悉ク此ノ脱漏重複アルモノト假定ス
三 次ニ出入寄留ノ多キニ從ヒ雙方同一ノ程度ヲ以テ脱漏重複モ多キヲ加フルモノト假定ス
四 依テ各府縣ノ出入寄留數ニ重複脱漏ヨリ生スル全國ノ誤謬ヲ按分シ先ツ各府縣ノ誤謬ヲ算出セリ
五 次ニ右算出ノ誤謬ヲ某縣ノ甲種現住人口ヨリ控除シテ茲ニ其ノ縣ノ乙種現住人口ヲ算出セリ

某縣甲種 = (全國入 - 全國出) / (全國入 + 全國出) × (其ノ縣入 + 其ノ縣出)

各府縣乙種現住人口ハ右ノ如キ方法ニ依テ算出セルモノニシテ果シテ事實ニ近キヤ否ヤ固ヨリ知ルヘカラスト唯推理上甲種現住人口ニ比シテ稍事實ニ近カルヘシトスルニ過キ且ツ其ノ方法ニ於テモ尙精確ヲ闕クモノ少ナカラスト例ヘハ出入寄留ノ誤謬ノ程度ヲ雙方同一比例ト視做スト雖モ事實ハ必スシモ然ラサルハ唯其ノ程度比例ハ之ヲ正確ニ知ルノ道ナクシテ亦如何トモスヘカラストカ如キ是ナリ乃チ此ノ算出ハ實ニ已ムヲ得サルニ出ツルモノニシテ其ノ價值モ亦知ルヘキノミ況ンヤ其ノ算出ニ方リ加除ノ基本トセル本籍人口ノ數モ亦毎年出生死亡届洩ノ申告、複本籍者除籍及無籍者就籍ノ事實アルニ依リ之ヲ見ルトキハ之ヲ點查スルニ用ウル戸籍簿ニ脱漏空員アルヲ徴スヘクシテ其ノ精確ニ闕ク所アルヲ知ルヘキニ於テヤ又此ノ如キ算法ハ之ヲ府縣ノ如キ稍人口ノ多數ナルモノニ用キテ多少ノ價值アリト雖モ市町村ノ如キ小區域ノ地ニ用ウヘカラスト論ヲ待タズ故ニ本年鑑載スル所ノ市町村人口數ハ凡テ甲種現住人口トス

某縣大正二年乙種 × 5 / (其ノ縣大正二年乙種 / 其ノ縣明治四一年乙種) = 其ノ縣大正三年乙種

某縣大正三年乙種 × 5 / (其ノ縣大正二年乙種 / 其ノ縣明治四一年乙種) = 其ノ縣大正四年乙種

現住戸數モ亦右訓令ニ依ル毎五年ノ調査ニ依リ此數ハ一世帯ヲ爲ス竈數ニシテ戸主ノ數ニ非ス